

の ざと しょう がっ こう 野里小学校

所在地	〒555-0024 西淀川区野里2丁目21番13号
電話	06-6473-0301
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e631361
校長名	芦高 浩一
児童数・学級数	240名・13学級（特別支援学級4）
標準服	あり



学校概要

大正9年(1920年)に香簀第二小学校として開校されましたが、それより40年前の明治7年(1874年)から西成郡第五区第六番野里小学としての学校がありました。そのころの野里は、住吉神社を中心に、150軒ほどの家が集まった村でした。村のまわりは、見渡す限りの田畑で、はるか向こうに六甲山や大阪湾がよく見えたそうです。また、昭和の初めごろには神社の北西にあった学校を現在の場所にゴロゴロと引っ張って行って立てたそうです。その後、どの子もすすくとよい子に育つように、講堂を建て力を合わせて学校を大事にされながら現在に至っています。まさに「野里の町の学校」であり、令和2(2020)年に創立100周年を迎え、令和6(2024)年に校舎改築が完成しました。本校では、地域・PTAとの話し合いの上で、ブラウン系の標準服を使用しています。

1 全国学力・学習状況調査の結果及び概要（令和5年度 6年生の調査結果）

国語	算数
71%	65%
国語 無回答率	算数 無回答率
0.52%	0.45%

国語の平均正答率は71%で、大阪市より5%、全国より3.8%上回った。算数の平均正答率は65.0%で、大阪市より3.0%、全国より2.5%上回った。また、無回答率がとても低く、最後まで粘り強く物事に取り組む力が育っている。国語では、理由や根拠を明確にして自分の考えをまとめ、わかりやすく文章にし、主体的対話的な学習を進めていく。算数では、「解けた」「わかった」「できた」体験を多く経験することで、主体的に取り組み、解決できる能力を育てていく。

2 全国体力・運動能力などの結果および概要等（令和5年度 5年生の調査結果）

	種目別平均								
	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	14.93	16.61	30.10	39.00	33.07	9.80	136.55	16.41	46.00
女子	14.41	15.14	38.24	37.41	25.03	10.17	131.24	10.03	47.52

今回の調査では、男女ともに全ての運動能力において全国・大阪市平均を下回る結果となった。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問には、男子が全国と比べ7%ほど最も肯定的な回答率が高かったものの、女子では17%最も肯定的な回答が低い結果となった。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は男子で6.9%と2%ほど全国の割合と比べて多くなっている。女子は6.9%と全国に比べて同程度の割合となっている。

校舎建て替えによって運動場が広く使えない状況が続いたため、子どもたちの運動能力に影響を与えている。中休みとお昼休みを20分休憩にして講堂や多目的室を開放、講堂でなわとび週間やダンス週間を行っている。2学期からの全面使用に合わせて運動場使用ルールを作成し、子どもたちがのびのびと運動を楽しめるように計画を立てていく。

3 令和6年度の学級・児童数

令和6年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	29	32	36	41	45	57	240
学級数	1	1	1	2	2	2	9

教育目標

「豊かな人間性を育み、正しく仲よくたくましく生きぬく子どもを育てる」を学校教育目標に掲げ、教職員が一丸となって教育活動をしています。「一生懸命考える子、心豊かな子、元気な子、仲間を大切にする子、気持ちよくあいさつする子」を育て、子どもたちのもっている「力」や一人一人のよさ、可能性を伸ばし、豊かな人間性を育む教育活動を展開していることが、本校の特長です。

また、「自分の考えや思いを自分のことばで話すことができる」子どもを育成するため、学習全般を通して話し合い活動の充実を図り、「聞く力、話す力」や表現力を高めることを目標に取り組んでいます。

令和6年度は学級活動の研究の2年次として、「学級活動を通して自主的・実践的に取り組む子どもの育成」をめざしています。今後さらに、望ましい人間関係の構築をめざし、めまぐるしく変化する社会の中で、子どもたちがこれから「生きぬく力」を身につけ、成長してほしいと願っています。

○野里小のめざす子ども像

㊦ 野のように広い心をもつ子 ㊧ 雑草のようにたくましい子 ㊨ 友だちを大切にする子

○学校運営に関する計画（令和6年度 本校の年度目標）

【安全・安心な教育の推進】

自分の良さや友だちの良さを認めるとともに、お互いの意識を高め合い、年度末の学校教育アンケートにおける「友だちと協力して活動することができます」「進んで物事に取り組みます」と肯定的に答える児童の割合を75%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

令和6年度の学校教育アンケートにおいて（健康生活に関する内容：運動、睡眠）で肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

令和6年度の学校教育アンケートにおける「学校は家庭・地域との連携を密にとっている」の項目について肯定的に答える保護者の割合を75%以上にする。

学校の特色や取り組み

本校では、授業において「見通し・振り返り学習活動」を柱とし、継続的に指導・支援・助言を積み重ねることで学力向上に努め、意欲をもって学習できることを目標としています。また、学習活動に話し合い活動を取り入れることで、「自分の考えや思いを自分のことばで話すことができる」児童の育成をめざしています。

この目標のもと、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。さらに、「話す力、聞く力」を身につけ言語力の育成を図ることで、自分の考えを具体的に組み立てる力を身につけさせたいと考えています。

また、表現活動を高める学習では、一人一人に書く力・表現する力が身につくよう指導しています。教職員は、個々の児童が学習のどの部分に課題があるのかを把握したり、その課題解決のためにどのような手立てが効果的なのかを吟味したりすることで、児童にとって最適な学習方法を工夫しています。



「入学式」

小学校生活のスタート



「リーダーシップの発揮」

異年齢集団「たてわり班活動」



「全校オリエンテーリング」

異年齢集団「たてわり班活動」



「めあてをもって学習活動」

見通し・振り返り学習

◆保護者・地域みなさまの声

「の」「ざ」「と」の子を地域全員で、歴史と伝統あるこの野里小学校で、ともに健やかに育てていきましょう。